

沖縄総合事務局 開発建設部 総合評価審査委員会
議事概要

開催日及び場所	平成25年10月9日(水) 沖縄総合事務局 4階 事業審査室	
委 員	委員長 小平田 浩司 (開発建設部長) 委 員 津嘉山 正光 (琉球大学名誉教授) 委 員 有住 康則 (琉球大学工学部教授) 委 員 桑山 佳久 (管理課長) 委 員 与那霸 忍 (技術管理課長)	
総合評価方式	対象案件	総件数 1 件 (備考)
	施工能力評価型Ⅱ型	0 件
	施工能力評価型Ⅰ型	1 件
	施工計画重視型	0 件
	技術提案評価型S型 (WTO案件)	0 件 全対象工事1件(個別審議0件)
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員による審議結果の内容	上記について、発注方式、評価基準、評価結果等の説明を行い、原案通り了承された。	

意 見 ・ 質 問	回 答
<p>○審査対象案件</p> <p>1. 一般競争入札 総合評価落札方式【施工能力評価型Ⅰ型】</p> <p>○ 1) 那覇港(新港ふ頭地区)岸壁(-13.0m)(改良)(耐震)外1件工事(第2次) 2) 那覇港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)消波ブロック工事 3) 那覇港(泊ふ頭地区)道路橋梁付属物工外1件工事 4) 那覇港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)ケーソン工事 5) 中城湾港(新港地区)泊地(-11.0m)浚渫工事(第2次)</p> <p>○抽出審議</p> <p>1) 那覇港(新港ふ頭地区)岸壁(-13.0m)(改良)(耐震)外1件工事(第2次) ○ 外1件工事とは何を指しているのか。 ○ 地盤改良は海上施工にて行うのか。 ○ 液状化は10号岸壁のみ生じるのか。</p>	<p>・工事の対象施設が9号と10号岸壁となります。耐震の液状化対策である地盤改良が10号岸壁で、外1件とは9号岸壁の工事を指します。</p> <p>・岸壁背後を地盤改良するため、陸上機械となっております。(写真提示) ・耐震強化岸壁である10号岸壁を対象としております。</p>